



信州中野太鼓まつり

7月9日、豊田文化センターにおいて「信州中野太鼓まつり」が開催されました。このイベントは、市内の太鼓団体などで構成される「田楽座を見ね〜会」が企画。当日は、伊那市を拠点に活動を行っている歌舞劇団「田楽座」が招待され、各団体の演奏や、一つの太鼓を打ち手がリズムよく入れ替わりながら演奏する「ぶちあわせ太鼓」などが行われました。子どもから大人まで、多くの打ち手が大きな掛け声と共に、元気いっばいな太鼓の音を会場内に響かせていました。



音楽講習会

7月8日、中央公民館において「音楽講習会」を開催しました。

市内の合唱団や音楽愛好家など多くの方が参加し、指揮者として活躍されている作曲家の富澤裕とみざわゆうたかさんに合唱の指導を受けました。

富澤さんは、きれいな音を聞いてまねることが大事と指導。参加者がいろいろな音をまねて実践練習し、最後には、きれいな歌声が会場内に響き渡っていました。



子育て支援センターパパ講座

7月22日、中央子育て支援センター（りんごっこ）において「パパ講座」を開催しました。

当日は、「子育てのワンポイントを学ぼう」と題して、未就学児の子どもが将来、感情が豊かになるための接し方などの講習が行われ、参加されたパパたちは、真剣な表情で講習を聞いていました。最後には、音楽に合わせて子どもたちを抱え上げるなどのスキンシップがあり、子どもたちの笑顔が会場にあふれました。



動画で
イベント紹介



中野祇園祭

7月15・16日の2日間、伝統行事の「中野祇園祭」が開催されました。初日は、中町祇園屋台演技、西町大獅子、一本木稲向同志会たるみこし、善謡会による「黒姫物語」の謡などが市街地をにぎわせたほか、子どもみこしの「わっしょい、わっしょい」という活気のある掛け声が響いていました。

翌日に行われた「馬乗り行事」では、中野陣屋・県庁記念館から巡行を開始。柳の枝葉が揺れる並木道を雄々しい表情の若殿様たちが馬にまたがり行進する姿は、伝統行事の風格を感じさせました。



中山晋平記念館サマーコンサート

7月23日、中山晋平記念館において「サマーコンサート」が開催されました。

中山晋平生誕130周年記念として行われたサマーコンサート。バイオリニストの神野優子さんかみの ゆうこと宮林陽子さんみやばやし ひろこ姉妹が中山晋平の曲やシャンソンの調べなどを演奏しました。当日は、あいにくの雨でしたが、訪れた皆さんは、雨音が遮られた静かなホールでバイオリンが響かせる美しい音色に聞き入っていました。



替佐築堤しゅん工

平成8年から国土交通省千曲川河川事務所により行われていた替佐築堤事業がしゅん工しました。本川の千曲川と支川の斑尾川からの水害を防ぐ替佐築堤は、築堤全体延長約2,000m、築堤高最大約6.5mで樋門が5カ所、橋梁が2カ所設置されています。7月14日には、替佐区公民館前において「替佐築堤しゅん工式」が行われ、池田市長をはじめ、多くの関係者が出席し、河川の整備により地域の安全が確保されたことを祝いました。